

Program

J.S.Bach 作曲

Komm, Jesu, komm (来たれ、イエスよ、来たれ)

Lobet den Herrn, alle Heiden

(すべての民よ、主を賛美せよ)

S-D.Sandström 作曲

Komm, Jesu, komm (来たれ、イエスよ、来たれ)

Lobet den Herrn (主を賛美せよ)

全日本合唱コンクール課題曲集から

アダジオ (尾形敏幸)

星の話 (木下牧子)

あやつり人形劇場 (三善 晃)

走る海 (廣瀬量平)

合唱ワールドカップ ~歌で世界とつながろう~

「同じ詩で違う曲!？」

バッハとサンドストレーム、時代の異なる2人の作曲家による、同じテキストの作品を演奏します。“Lobet den Herrn” (主を賛美せよ)、バロック期の代表的作曲家バッハの作品は4声がかかけ合うフーガ形式(オルガン伴奏つき)。心躍る軽快な曲です。一方、北欧の現代作曲家サンドストレームの作品は、速いテンポで始まる前半はまるで呪文のよう。ダイナミックな変化を経て、後半は力強いハーモニーが広がります。

「ダブルコーラスの魅力」

バッハの“Komm, Jesu, komm” (来たれ、イエスよ、来たれ)とサンドストレームの2曲は『ダブルコーラス』。合唱団を完全に2つのグループに分けるこの手法は、ステレオ効果を生み出し、壮大に複雑に表現の幅を広げます。

作曲家の聴き比べとダブルコーラスを、どうぞお楽しみ下さい!

合唱団ノース・エコー 最近の活動

2006年、東京混声合唱団「しらかわホール定期演奏会」に出演し、三善晃作曲 三群の混声合唱体とピアノのための《あなた》を同団と共演。2007年1月「武満徹を聴く、武満徹をうたう」(愛知県文化情報センター自主企画)では、他ジャンルのミュージシャンとの共演、同年9月にはノルウェー・ソリスト合唱団名古屋公演出演など、共演する音楽家たちとの交流からも大きな刺激を受けてきた。2008年の自主演奏会では新実徳英氏に新曲を委嘱、『混声合唱とピアノのための「死者の贈り物Ⅱ」』の初演を行った。2009年4月には名古屋フィルハーモニー交響楽団定期演奏会においてハイドン「四季」を演奏し、好評を博した。同年10月には愛知県美術館で二科展ギャラリーコンサートに出演、11月には、全日本合唱コンクール全国大会にて銀賞を受賞。2014年の発団30周年に向け、より充実した活動を目指している。

ノース・エコーでは、仲間を募集しています。

- 指揮者 長谷順二
- 練習日 毎週土曜日 18:20~21:00
月に1回日曜日

- 練習会場 名古屋市音楽プラザ(金山)、他
- 団 費 月額 一般3,000円・学生2,500円

● 問い合わせ先 ●

MAIL welcome@north-echo.gr.jp (団員募集係)

H P http://www.north-echo.gr.jp

(団員募集ページ・データランドなどあり、ノース・エコーを詳しくご覧頂けます)

練習見学大歓迎!!
お気軽にお越しください